

ふれあい通信第1号で「事務局からのお知らせ」で気候変動について記載していましたが、気象庁のホームページ等に主な要因が掲載されていたので、今回第2号での「雑学(トリビア)コーナー」(「ひとロメモ」改め)は気候変動について特集します。

【1】上田副理事長(九州労金熊本県本部長)からひと言

熊本県労協運動をお支え頂いている皆さん、大変お疲れ様です。副理事長を仰せつかっている、九州労働金庫熊本県本部の上田です。今回、労福協の「ふれあい通信」第2号で、一言の欄を担当することとなりました。

私からは、今、九州労金に取り組んでいる「ろうきんSDGs行動指針」について皆さんにご紹介したいと思います。

九州労金の2021年度事業計画の中で「地域社会への貢献」を重点施策の一つとし、「ろうきん運動を通じた勤労者の生活向上」というろうきんの使命を果たすため、「ろうきんSDGs行動指針」に則り、関連する各種取り組みを積極的に発信しながら、SDGs達成に向けた共感の輪を広げることを目標の一つとして掲げています。

11月の職場内研修では、全職員を対象に「SDGsとは」「SDGsが国連で採択されるまでの経過」「SDGsの考え方」「取り組みの意義」等について、全職場で研修会を開催します。

その具体的中身について紹介します。

ろうきんSDGs行動指針では、職員一人ひとりがSDGs = 「だれも取り残さない社会」に寄与することが重要と訴えています。

そして、

- ① 勤労者の生涯にわたる生活向上サポート
- ② 労働金庫やESG投資の実践を通じた「意思のあるお金」による社会的好循環の創出
- ③ 非営利・共同セクターとの連携強化による社会課題の解決
- ④ SDGsの達成に向けた「共感の輪」の拡大

の4点を基本に取り組みを進めています。この基本に則り、九州労金では以下の事業や社会貢献の取り組みを行っています。

- ① 勤労者生活支援特別融資制度
- ② ESG投資
- ③ NPO法人・社会福祉法人向け融資
- ④ NPO自動寄付システム「NPOサポーターズ」
- ⑤ ピンクリボン運動
- ⑥ 児童図書の寄贈

- ⑦ 社会貢献預金「こども未来応援定期」
- ⑧ 九州ろうきんNPO助成制度
- ⑨ ろうきん奨学会（無利子の奨学金制度・熊本のみ）

以上の取り組みを通じて、少しでも社会に貢献できるよう活動を進めているところです。熊本県労福協活動を進めていただく皆さんの、ろうきん運動に対するご理解とご協をお願いいたします。そして労働金庫をご利用いただくことが社会貢献にもつながっていきます。このこともぜひご理解をお願いいたします。

以上申し上げ、労福協ふれあい通信の私からの一言とさせていただきます。

【2】中央労福協活動コーナー

■中央労福協第 15 回 Web 学習会

日時 11月12日(金) 13:30 ~15:00

(講演 70分程度、質疑・意見交換含めて最大 90分)

開催形式 Web形式 (Zoom ウェビナー使用)

内容 「(仮題) 地域の課題から SDGs を考える」

講師 岡島克樹 氏 (大阪大谷大学 人間社会学部人間社会学科 教授)

参加対象者 中央労福協加盟団体の関係者。参加費は無料です。

参加申込 11月5日(金)までに次の URL よりご登録ください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_dExoJHC7TiGAeEZ-V7KTUQ

■中央労福協第 16 回 Web 学習会

日時 12月15日(水) 13:30 ~15:00

(講演 70分程度、質疑・意見交換含めて最大 90分)

開催形式 Web形式 (Zoom ウェビナー使用)

内容 「(仮題) ケアラーの実態～深刻化するヤングケアラー問題」

講師 堀越栄子 氏 (日本ケアラー連盟 代表理事)

参加対象者 中央労福協加盟団体の関係者。参加費は無料です。

参加申込 12月8日(水)までに次の URL よりご登録ください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_QMpluJ9ySwulEI9SctQb0w

・登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きます。登録の際にメールアドレスの入力ミスにより確認メールが届かないケースが散見されますので登録時に今一度ご確認をお願いします。

・事前にお申し込みいただいた方に、後日、本学習会の動画を YouTube で視聴できる URL をご案内します (3カ月間限定公開)。

■教育費や奨学金返済の負担を軽減する税制支援を・・・オンライン署名
2021年11月末まで

皆様のご協力をお願いいたします。
多くの署名を集めて私たちの声を反映しましょう!!

教育費の負担を軽く 未来を明るく

奨学金返済や教育費の負担を軽減するため、税制支援を求めます。

オンライン署名はコチラから！ ⇒ <http://chng.it/GQ2cnRd88Z>

詳細はこちらをご覧ください。

⇒ 奨学金返済と教育費の負担軽減を求めるプロジェクト：フライヤー

■中央労福協第 65 回定期総会

日時 2021 年 11 月 26 日 13 時 30 分～

ハイブリッド形式（地方労福協代議員は Web 参加）

【3】県労福協活動コーナー

■ 自然災害遺児救援会支援

2021 県労福協・事業団体チャリティーゴルフコンペ

日時 2021 年 11 月 26 日（金）7 時 45 分～開会式

8 時 5 分スタート

詳細は 2021 年 10 月 12 日付 熊本県労福協発第 16 号をご覧ください。

■ 連合熊本・県労福協合同研究集会

日時 2021 年 12 月 7 日（火）13 時 00 分～

場所 ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

テーマ “ポストコロナの時代における共助の力”

講師 熊本学園大学教授 宮北 隆志 様

演題 今だからこそ考えよう、持続可能でレジリエントな暮らしと社会の再構築

※レジリエント・・・弾力があるさま。柔軟性があるさま

詳細については後日参加依頼の文書を送付いたしますのでご覧ください。

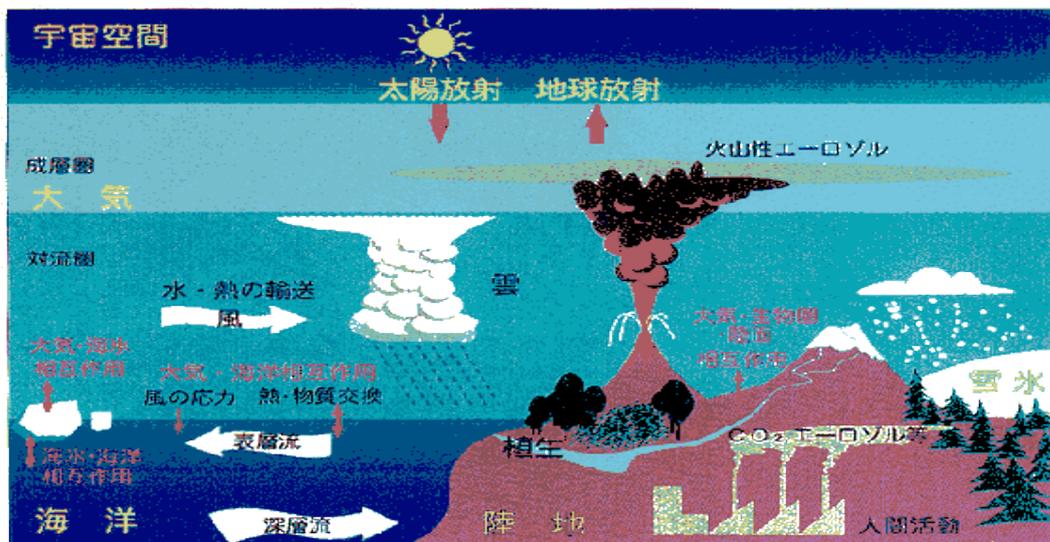
【4】雑学（トリビア）コーナー

■ 気象変動の主な要因

気候変動の要因には自然の要因と人為的な要因がある。自然の要因には大気自身に内在するもののほか海洋の変動、火山の噴火によるエアロゾル（大気中の微粒子）の増加、太陽活動の変化などがある。特に、地球表面の7割を占める海洋は、大気との間で海面を通して熱や水蒸気などを交換しており、海流や海面水温などの変動は大気の運動に大きな影響を及ぼす。一方、人為的な要因には人間活動に伴う二酸化炭素などの温室効果気体の増加やエアロゾルの増加、

森林破壊などがある。二酸化炭素などの温室効果気体の増加は、地上気温を上昇させ、森林破壊などの植生の変化は水の循環や地球表面の日射の反射量に影響を及ぼす。

近年は大量の石油や石炭などの化石燃料の消費による大気中の二酸化炭素濃度の増加による地球温暖化に対する懸念が強まり、人為的な要因による気候変動に対する関心が強まっている。気象変動の主な要因



現在観測されている気候変動

平均気温の上昇

日本の平均気温は変動を繰り返しながら上昇しています。2020年の平均気温は、1898年の統計開始以降で最も高い偏差値（過去30年の平均と比べて+0.65℃）でした。長期的には100年あたり1.26℃の割合で上昇していくと考えられています。

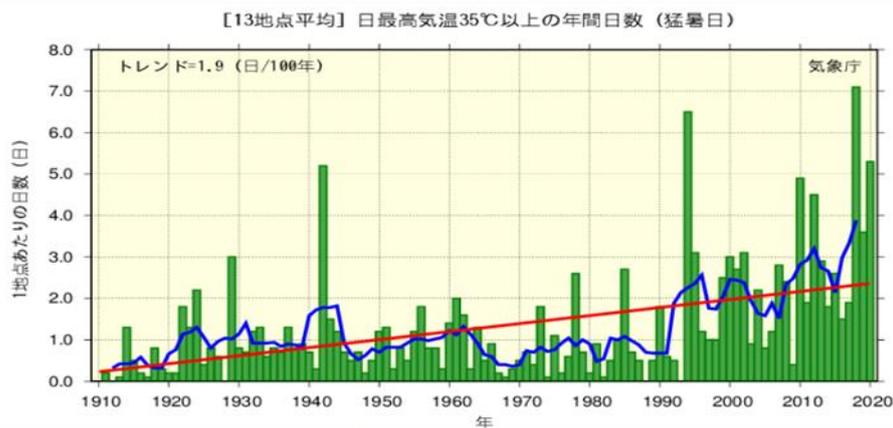
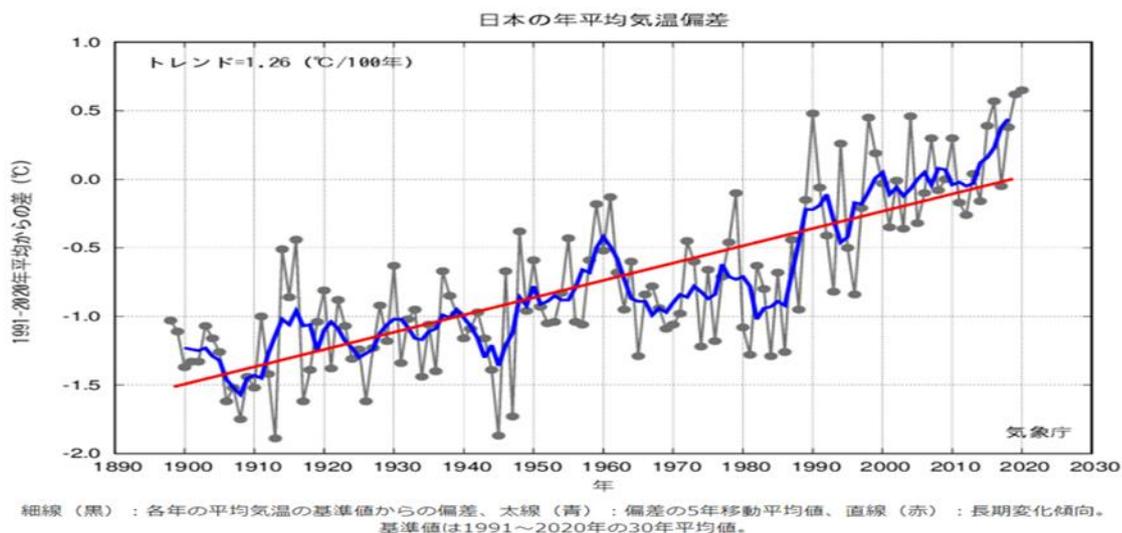


図 全国の日最高気温35℃以上（猛暑日）の年間日数の経年変化（1910～2020年）

棒グラフ（緑）は各年の年間日数を示す（全国13地点における平均で1地点あたりの値）。太線（青）は5年移動平均値、直線（赤）は長期変化傾向（この期間の平均的な変化傾向）を示す。

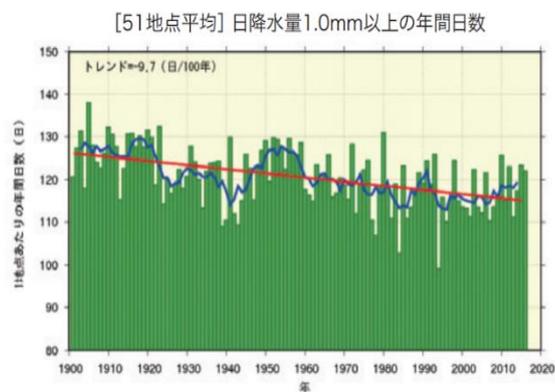
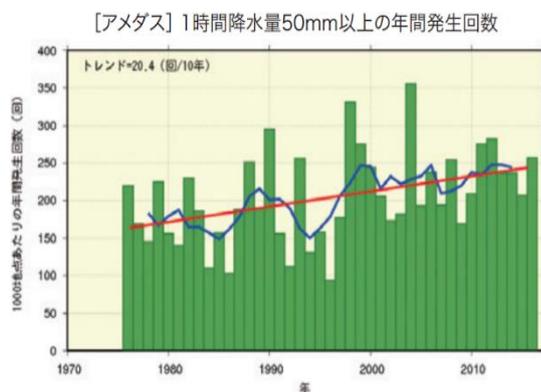
真夏日と猛暑日の増加

最高気温 30℃以上の真夏日と 35℃以上の猛暑日の年間日数が増えており、猛暑日は統計開始の30年と直近30年の平均を比べたときに3.1倍で増加しています。



豪雨の増加と降水量の減少

1 時間に 50mm の雨が滝のように降る豪雨が発生した日が、統計開始の 10 年間（1976 年- 1985 年）と比べ、直近の 10 年間（2011 年- 2020 年）は 1.5 倍まで増加しているのです。一方、雨が降った日は 0.9 倍と減っており、さらなる豪雨の増加と降水日の減少が予測されています。



※出典：環境省・気象庁・アスエネ（株）

【4】福祉事業団体の活動

以下の URL からご覧ください。

(1) 九州労働金庫熊本県本部

<https://kyusyu-rokin.com>

(2) こくみん共済 coop 熊本推進本部

<https://www.zenrosai.coop/contact/zenkoku/kumamoto.html>

(3) ユニオントラベル熊本

<http://unitora.com/>

- (4) 秋津レークタウンクリニック
<https://akitsu-laketown.jimdofree.com/>
- (5) ライフサポートセンターくまもと
<http://blog.rofuku.net/kumamoto-lsc/>
- (6) 熊本県労働者福祉会館
[\(http://www.roukan.org/\)](http://www.roukan.org/)

【5】事務局からのお知らせ

■今回の一〇メモは気候変動について掲載しました。気候変動、地球温暖化は、図表の数字から如実に感じ取ることができるのではないのでしょうか。次回は、人類はどのように気候変動に対応してきたか、カーボンニュートラルへの流れについて触れていきたいと思います。

新型コロナウイルスも現在小康状態ですが、二ヵ月周期とのことです。熊本市の予測では、11月末から感染の拡大が始まり、1月にピークを迎えるとしています。今まで熊本市の予測は概ね的中しているとのことです。私たちに必要なFace to Faceによるコミュニケーションは「今でしょ」かなと思っています。感染対策には万全を期して、飲食店、旅行業界の支援に一役買わなければ・・・(K.U)

「持続可能な社会をめざして」「誰ひとり取り残さない社会をめざして」そのような思いでふれあい通信を継続していくことができれば・・・

ご意見、ご要望をお聞かせください。

一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会

〒862-0976

熊本県熊本市中央区九品寺1丁目17-9

TEL 096-375-6029 FAX 096-375-6030

E-mail rofuku@lime.ocn.ne.jp